

いつまでも自分たちの町で元気に楽しく！

絆♥学文路だより

発行 絆♥学文路・第2層協議体
令和2年6月

2号

■なぜ助けあい・支え合い？ 「絆♥学文路」って何？

今、全国の市町村で「助けあい・支え合い」の地域づくりが進められています。



「人口減少と少子高齢化」が根っこにあります。将来、高齢者を支える担い手の世代が少なくなるということは、介護の担い手が不足し、安心して介護サービスを利用できなくなると言われているからです。

そのような時代に備えて、今から、どんな地域を目指すのかを地域に住む私たち自身が話し合う場が「絆♥学文路」だと思っています。

■発足初年度（昨年）振り返って

2カ月に1回の

ペースで「絆♥学

文路」ミーティン

グを開催し主に

高齢者を対象とし

た、学文路地区に

あった地域づくり

にむけて、話し合

いを行っています。

○アンケート調査

七十五歳以上の方の生活状況を把握するためのアンケート調査を実施しました。※アンケート結果を掲載した「絆♥学文路」だよりを発行しました。今後も随時お知らせ致します。

○全国から約3,000人が参加

九月には、大阪で「いきがい・助けあいサミット」が開催され、絆♥学文路のメンバー五人が参加。全国の活動事例などを学んできました。



ちょっと一息

【学びの一端】近代社会から現代にかけて、個の確立に向け一直線に進んできた先進諸国。その過程で地域共同体や大家族による互助を衰退させた反面、個人の自助努力で経済生活を支えられない部分を社会保障で救済する仕組みを発展させてきました。しかし・・・次号に続きます！

私のできること

コロナ禍の中、高齢者の皆様は、どの様な日々を過ごされましたか？ サロンやサークル活動が全て中止となり外出もままならない中、不安であった方、また寂しい思いをされていた一人暮らしの方も多かったのではと思います。買い物などは大丈夫でしたか？お困り事はありませんでしたか？この自粛期間中の思いをお聞かせください。

私のご近所の方も、デイサービスがお休みとなり、介護する家族も、また介護される立場の方も大変だったと思います。ソーシャル・ディスタンスを保ちつつも、少しでもお手伝いできることは無いかとお声をかけさせてもらいましたが、結局何もお手伝いすることはできませんでした。ご家族の方からは、「声をかけてもらえるだけで嬉しかった」と言ってくれました。

皆さんの周りにちよつと目を向けてみてください。困つていそうな人、大変そうな人はいませんか？ちよつと声をかけて欲しいです。きつと新たな繋がりが生まれると思います。そのちよつとした繋がりが、やがて大きな地域の宝になると思います。

そんなちよつとした繋がりが多くできるような、活動をしていきたいと思っています。

絆♥学文路 生活支援コーディネーター

東 美樹



今後も学文路地区の様子や様々な情報を皆様にお伝えしていきたいです。私も勉強中です。色々な情報を教えて頂けると嬉しいです。

絆♥学文路(第2層協議体)メンバー

リーダー …… 西 弘員 090-4565-5530
サブリーダー… 西岡宗治 090-1957-2034
事務局………… 東 美樹

- (学文路) 神谷重廣、守田眞佐美、黒原軍太
 - (南馬場) 萱野雅文、西岡宗治、木村 幹
 - (西畑) 栗林 執、前阪和夫
 - (清水) 山口昌男、吉岡利洋、横谷宣子
 - (賢堂) 石井俊彦、東 美樹
 - (向副) 中谷 勉、西 弘員、井上茂子
 - (横座) 桑原重美
 - (ビレッジハウス学文路) 村田直樹、岩田静恵
- ・下線は、生活支援コーディネーター。

○手助け活動に協力してくれる方大募集

絆♥学文路では地域の皆さんの「助ける力」をお借りし、互いに助け合うことを目指します。

助け・助けられる、支え・支えられる関係づくり！
個人の方、サークルの方々でご協力いただける方は左記の第2層協議体までご連絡下さい。

